

# 全国学校ギター合奏コンクール2018 審査評

## 9. 埼玉県立川越高等学校古典ギター一部

課題曲 星月夜1“The starry night 1”/竹内 淳<指揮:渡邊直大>

自由曲 ARSNOVA組曲第2楽章Allegroより/丸本大悟(小林徹編)<指揮:浜本稜大>

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	忍者が出てきたと思ったら少年たちでした。びっくりです。なにかと反抗期にさしかかる君たち、よくまとまったなあ。しかも新曲に取り組むって半端なことじゃないのにアゴーギグもしっかりしていて…。ただ何が言いたいのかちょっと分かりにくい。初めてギターを握った者たちにしてはく上手にまとめあげたことはほめたいと思います。こんどは上から下まで全部白にしたら？(着るもの)	これも結局何が言いたいのかよく分からない。どうすりゃいいんだ？って感じで慰めることもけなすこともむずかしい。ソロ、かったるい。もうちょっと締まらないかな？テンポが遅いせいかな？きれいともきれいでないとも云えない。要するにただ合わせてるって感じだけ。でも君たち、けんかもせずよく上手くまとまったね。人に抗いたい時期なのに、よく合奏できたことにはえらいと思う。余裕があったらもう少し楽しませることを心得て欲しい。
小胎	音色美しい。ダイナミックの巾良。	高音部のp鳴りきらない。
小林	楽器編成は良いが、そのバランスで響きがないのがおしい。各パートの役割をしっかりと考えて体を動かす深い呼吸が必要です。	音がこもって前に出てこない。もっとツヤのある明るい響きがほしい。基礎練習をしっかりとしないと×正しいタッチの勉強をすると良い。指揮者は2人とももっと音楽の勉強をして欲しい。
富田	よい演奏でした。	ギターロンがびびらなければと。アンサンブルは良好でした。ですが指揮より先に音が出てます。コンダクターは「かざり」もの？
竹内	Knock the bodyの音色ニュアンスなどを含め、細かい表現がゆき届いている。バランスも良い。CのLastなどキマルと良かった。	和音の響きが複雑になると、和音としてのニュアンスが感じにくくなる。どの音がどの様に動いていくか分析してほしい。トレモロ奏法の音色がよりそろうと美しい。リズム感は優れている。
長尾	ダイナミクスの中が広い。ギター1本の音色を大事にしていて好感。ギターロンを中央の位置の方がよく響いているので一考の余地あり。	指揮が分かりやすいが単調な感じ。スフォルツァンドなどはタメを作って打ち降ろす感じ。トレモロきれいです。構成を良く考えている。
新堀	アゴーギク不足。指揮、点前呼吸法意識不足。平坦。Gr. は客席向きに。エンド、気力抜け。	mpがpに多くなってしまふ。目線、表情大不足。指揮、足の動きの勉強大不足。左手死。固い。楽譜暗譜◎長すぎ。
猿谷	躍動感のある演奏。	アレンジの多様性を活勢化したい。コードの進行に変化を見い出せない。

【問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール2018 開催事務局(現代ギター社内)  
〒171-0044 東京都豊島区千早1-16-14  
TEL 03-3530-5341